【FdData 高校入試:中学社会歴史:室町】

[建武の新政と室町幕府の成立/足利義満・勘合貿易/朝鮮・琉球王国・アイヌ/ 農業・商工業の発達/村の自治と土一揆/応仁の乱と戦国大名/室町時代の文化/ FdData 入試製品版のご案内]

[FdData 入試ホームページ] 掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧]

※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

社会: [<u>社会地理</u>], [<u>社会歴史</u>], [<u>社会公民</u>] 理科: [<u>理科1年</u>], [<u>理科2年</u>], [<u>理科3年</u>] 数学: [数学1年], [数学2年], [数学3年]

※全内容を掲載しておりますが、印刷はできないように設定しております

【】建武の新政・室町幕府

【】建武の新政と室町幕府の成立

[建武の新政]

[問題]

右の図は、後醍醐天皇を描いたものである。この天皇は、楠木正成や足利尊氏らとともに鎌倉幕府をたおし、天皇中心の新しい政治をおこなったが、この政治は約2年半で終わった。後醍醐天皇による天皇中心のこの政治は、何と呼ばれるか。その呼び名を書け。



(香川県)

[解答欄]

[解答]建武の新政

[解説]

後醍醐天皇は、幕府に不満をもつ御家人や悪党を味方につけ、幕府をたおす戦いを起こし、1333年ついに鎌倉幕府をほろぼした。そして、後醍醐天皇を中心とする<u>建武の新政</u>が始められた。しかし、武士の政治を否定し、貴族を重視する政策をとったため武士の不満が高まった。新政の大事な

[建武の新政]

後醍醐天皇の健武の新政

役には公家が多くあてられ、恩賞に不満を持つ武士も少なくなかった。また、税の軽減は行われず、戦乱による苦しみを考えずに宮殿の造営を考えるような政治の失敗もあいついだ。

「このごろ都ではやっているものは、夜襲、強盗、にせの天皇の命令。・・・」という<u>二条河原</u> がいまする。 ないますがわらの 二条河原 ないまする。 本書は、建武の新政による混乱を痛烈に批判したものである。

※入試出題頻度:「後醍醐天皇◎」「建武の新政◎」

「武士の政治を否定し貴族を重視する政策をとったため武士の不満が高まった〇」 (頻度記号: \bigcirc (特に出題頻度が高い), \bigcirc (出題頻度が高い), \triangle (ときどき出題される))

[問題]

次の文中の①,②の()内からそれぞれ適語を選べ。

次の資料は、二条河原落書と呼ばれるもので、(①)の新政を始めた(②)天皇の御所の目の前にかかげられた。このことから、政治や社会が混乱していたことがわかる。

(資料)このごろ都ではやっているものは、夜討ちと強盗、天皇のにせの命令。逮捕される人 や緊急事態を知らせる早馬、何もないのに騒動が起きること。

(和歌山県改)

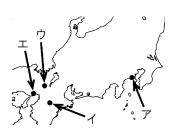
[解答欄]



[解答]① 建武 ② 後醍醐

[問題]

次の資料は、鎌倉幕府が滅亡した翌年に書かれたとされる文書の一部である。①この文書にある「都」の位置を、略地図のア〜エから1つ選び、その符号を書け。②また、この文書にある「天皇」は誰か、書け。

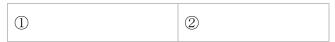


(資料)

このごろ、都ではやるものは、夜うちや強盗、天皇のにせの命令、逮捕された人や、緊急事態を知らせる早馬、無意味な騒動。

(石川県)

[解答欄]



[解答]① ウ ② 後醍醐天皇

次の資料は,後醍醐天皇が政治を行っていた頃の,政治や世の中の混乱を表している。 これについて,後の各問いに答えよ。

(資料)このごろ都ではやっているものは、夜襲、強盗、にせの天皇の命令。囚人、急使を乗せた早馬、たいしたこともないのに起こる騒動。

- (1) 当時、後醍醐天皇が自ら行った政治を何というか。
- (2) この混乱の背景について述べた文として適切なものを、次のア〜エの中から1つ選べ。
 - ア 後醍醐天皇が、楠木正成を追放し、武士の反感を買った。
 - イ 足利義政が、後醍醐天皇を京都から追放した。
 - ウ 後醍醐天皇が、公家(貴族)重視の政策を行った。
 - エ 足利義満が、後醍醐天皇から政治の実権をうばった。

(青森県)

[解答欄]

(1) (2)

[解答](1) 建武の新政 (2) ウ

[問題]

建武の新政は武士の不満などにより2年ほどでくずれた。武士が不満をもったのはなぜか、その理由を1つ書け。

(石川県)

[解答欄]

[解答]武士の政治を否定し、貴族を重視する政策をとったから。

[足利尊氏の挙兵]

[問題]

後醍醐天皇と対立した(北条泰時/足利尊氏/楠木正成/明智光秀)は、新しい天皇を立てて、京都に幕府を開いた。文中の()より適語を選べ。



(栃木県)

[解答欄]

[解答]足利尊氏

[解説]

建武の新政に対する武士の不満が高まり、<u>足利尊氏</u>が武士の政治の復活を呼びかけ兵をあげると、建武の新政は2年ほどでくずれた。足利尊氏は京都に新た



[足利尊氏の挙兵・室町幕府]

1335年 足利尊氏 挙兵

1336年 尊氏,京都に天皇をたてる(北朝) 後醍醐天皇,吉野に逃れる(南朝)

1338年 尊氏, 北朝から征夷大将軍に任じられ, 室町幕府を開く

に天皇を立てた。これを北朝という。後醍醐天皇

は<u>吉野(奈良県)</u>に逃れたが、これを<u>南朝</u>という。足利尊氏は 1338 年に、北朝によって<u>征夷</u>たいしょうぐん 大将軍に任命されて、<u>京都に室町幕府</u>を開いた。しかし、幕府の支配力は弱く、このあとなんぼくちょう 南北朝の動乱の時代が続くことになる。(将軍尊氏勇み肌(1338))

※入試出題頻度:「足利尊氏○」「京都に北朝△」「征夷大将軍△」「室町幕府△」「後醍醐天皇は吉野(地図)△に逃れる→南朝△」

[問題]

次の各問いに答えよ。

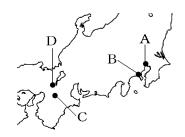
- (1) 室町幕府の初代将軍は誰か。
- (2) (1)が室町幕府を開いた場所を,図中のA~Dの中から 1つ選んで,その記号を書け。

(鹿児島県・茨城県)

[解答欄]

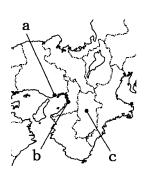
(1)		(2)
-----	--	-----

[解答](1) 足利尊氏 (2) D



[問題]

後醍醐天皇を中心とする,建武の新政が始まると,武士たちの間に不満が高まり,足利尊氏が兵をあげると,新政は2年ほどでくずれた。 尊氏は京都に新たに天皇を立て,後醍醐天皇が(P)にのがれたので, 2つの朝廷が生まれた。京都方を北朝,(P)方を南朝と呼び,この南北 朝は全国の武士に呼びかけて戦った。南北朝の動乱が続いた約60年 を南北朝時代という。①文中のPにあてはまる地名を答えよ。



②また、その位置を地図中の a~c から選べ。

(埼玉県)

[解答欄]



[解答]① 吉野 ② c

「南北朝の動乱」

[問題]

足利尊氏が京都に新たな天皇を立て、後醍醐天皇が吉野に逃れたことで2つの朝廷に分かれて争った約60年間を何時代というか。

(山形県)

[解答欄	1
	NJ.

[解答]南北朝時代

[解説]

足利尊氏が兵をあげた後、朝廷は北朝と南朝に分かれて争った。南北朝の動乱の続いた約 60 年を南北朝時代という。この時代、相続をめぐるそれぞれの武士一族内部の争いが激しくなっていた。一方が北朝方につくと、他方が南朝方について戦うという形で、戦乱を拡大させた。また、

[南北朝の動乱]

南北朝時代:約60年続く

守護→守護大名

足利義満 のとき南北朝を統一

幕府内部も 2 つに分かれて争い、内乱は果てるともなく続いた。南北朝の動乱のなかで を上ががなから 足利尊氏は、味方になってもらいたい守護に荘・遠の年貢の半分を被収する権限を与えた。 これをきっかけに、守護は国内の武士を家来にしていき、その国全体を支配する守護大名に 成長していった。14世紀末、各地での争いも少なくなり、1392年、第3代将軍足利義満が、 南北朝を統一させ、約60年続いた南北朝の動乱は終わった。(いざ国(1392)を統合南北朝) 足利義満は京都の室町に花の御所を建てて政治を行ったが、そのことから、足利氏が開いた 幕府を室町幕府といい、この幕府が続いた時代を室町時代という。

※入試出題頻度:「南北朝時代○」「守護→守護大名○」「足利義満○のとき南北朝を統一」

[問題]

南北朝時代はどのような時代か。「京都」「後醍醐天皇」「足利尊氏」の語をすべて用いて説明せよ。

(青森県)

[解答欄]

[解答]足利尊氏が京都に立てた新たな天皇による北朝と、京都から吉野に逃れた後醍醐天皇による南朝という、2つの朝廷が生まれたことによって動乱が続いた時代。

鎌倉時代に、幕府は国ごとに(X)をおいて国内の軍事や警察の仕事にあたらせた。室町時代になると、(X)は国内の武士を従えて自分の領地を拡大することにより、(X)大名へと成長していった。

(千葉県)	
-------	--

[解答欄]	
[解答]守護	

[問題]

室町幕府の3代将軍である(X)は、南北朝を統一し長年続いた内乱を終わらせた。文中のXに適する人物名を答えよ。

(栃木県)

[解答欄]	
[解答]足利義満	

[胜合] 足利莪峋

[問題]

足利義満は、(X)を実現して約 60 年にわたる内乱(動乱)を終わらせ、朝廷の様々な権限を幕府に吸いあげた。文中のXに適語を入れよ。

(岡山県)

[解答欄]
[6++6+] - 1 - +H - 1/-

[解答]南北朝の統一

[問題]

次のア~エを, 年代の古い順に左から並べて書け。

- ア 足利義満は、二つの朝廷に分かれた60年にわたる内乱をおさめ、南北朝を統一した。
- イ 生活が苦しくなった御家人を救おうとした鎌倉幕府は、徳政令を出した。
- ウ 後醍醐天皇は、建武の新政と呼ばれる天皇中心の新しい政治を始めた。
- エ 足利尊氏が、新しい天皇を立て、征夷大将軍となった。

(福島県)

[解答欄]

「解答]イ→ウ→エ→ア

[解説]

イ(永仁の徳政令 1297 年)→ウ(建武の新政 1333 年)→エ(室町幕府 1338 年) →ア(南北朝統一 1392 年)

[室町幕府の組織]

[問題]

資料中のAには、室町時代の将軍の補佐役の名称が入る。その補佐役の名称は何か。次から1つ選べ。

[執権 管領 関白 老中]

(岩手県)

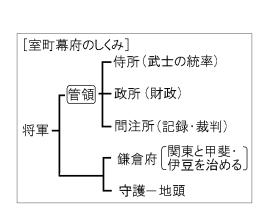
[解答欄]



[解答]管領

[解説]

管領は将軍を補佐する役職で、 侍所 (武士の統率)・ 政所 (財政)・ 問注所 (記録・裁判)を統括した。管領には有力な守護大名が交代で任命された。鎌倉には地方機関として<u>鎌倉府</u>が置かれ、足利氏の一族が<u>鎌倉公方</u>になって関東を支配した。鎌倉公方は、次第に独立した勢いを示すようになり、京都の幕府と対立していった。なお、鎌倉幕府の六波羅探題



に相当する役所は設置されていないが、それは、<u>幕府が京都にあり、直接朝廷を監視できたからである</u>。第3代将軍<u>足利義満</u>は、京都の室町に御所を建てて政治を行った。足利氏の幕府を室町幕府と呼ぶのはこの室町という地名に由来している。

※入試出題頻度:「管領○」「鎌倉府△」

侍所

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町幕府において、将軍の補佐役としておかれた職は何か。右図の中から選べ。
- (2) 関東の地域を支配するために、地方機関としておかれたのは何という役所か。右図の中から選べ。

室町幕府のしくみ 侍所 中央 管領 政所 将軍 間注所 地方 守護 地頭

(補充問題)

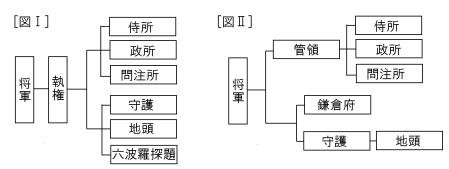
[解答欄]



[解答](1) 管領 (2) 鎌倉府

[問題]

次の図 I, IIは, 異なる時代の幕府のしくみを表している。各問いに答えよ。



- (1) 室町幕府のしくみを表しているものを、図Ⅰ、Ⅱから1つ選べ。
- (2) 次の文章中 X, Yに、図 I, Π から当てはまる語句を抜き出して、それぞれ書け。 図 Π の(X)は国ごとにおかれ、軍事や警察の役割をもった。図 Π の(X)は軍事や警察の役割のほか、幕府から荘園の年貢を半分得る権利をあたえられ、力をつけた。また、 (Y)は、将軍の補佐役として、細川氏などの有力な(X)大名が任命された。

(山梨県)

[解答欄]



[解答](1) 図Ⅱ (2)X 守護 Y 管領

[解説]

図Ⅰは鎌倉幕府、図Ⅱは室町幕府である。

室町幕府の政治のしくみについて述べた文として適当でないものを,ア〜エから1つ選び,記号を書け。

- ア 侍所が、武士の統率や京都の警備のために置かれた。
- イ 六波羅探題が、西国の武士の統率や朝廷の監視のために置かれた。
- ウ 鎌倉府が、関東の10か国の統治のために置かれた。
- エ 管領が、将軍を補佐するために置かれた。

(大分県)

[解答欄]		

[解答]イ

[解説]

六波羅探題は鎌倉幕府が承久の乱後に朝廷の監視などのために置いた役所である。室町幕府は京都にあり、直接朝廷を監視できたためこのような役所を設ける必要はなかった。

【】足利義満・勘合貿易

[明と倭寇]

[問題]

14世紀,朝鮮半島や中国に行き,貿易を強要したり,海賊となって物などを奪ったりする 日本人を中心とした集団がいた。この集団は当時何とよばれていたか。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]倭寇

[解説]

14世紀,中国では元がおとろえ,日本では南北朝の動乱で幕府の 支配力が弱くなり、朝鮮では高麗が倒され朝鮮国が建てられた。 このように、東アジアの各国の国内情勢が不安定になっていた時 期に倭寇の活動がさかんになった。倭寇とは、壱岐・対馬・肥前松浦 の土豪・商人・漁民を中心に朝鮮人も加わった武装商人団で、 ふだんは, 中国や朝鮮の沿岸部で貿易を行い, 貿易が認めら れないときは海賊となって暴れ回り、略奪を行った。 1368年、中国では漢民族が明を建国し、モンゴル民族を北に 退けた。明は倭寇のとりしまりを日本に求めてきたが、日本 国内は南北朝動乱の末期で、これに対応できなかった。

「明と倭寇〕

14世紀の中国:元→明

倭寇の活動

[14,5世紀ごろの東アジア]



[問題]

次の文章中の①~③に適語を入れよ。

※入試出題頻度:「元→明○」「倭寇○」

14世紀、中国では(①)(王朝名)がおとろえ、日本では南北朝の動乱で幕府の支配力が 弱くなり、朝鮮では高麗が倒され朝鮮国が建てられた。このように、東アジアの各国の国内 情勢が不安定になっていた時期に(②)という海賊活動がさかんになった。1368年、中国 では漢民族が元を倒して(③)(王朝名)を建国した。(③)は(②)のとりしまりを日本に求め てきたが、日本国内は南北朝動乱の末期で、これに対応できなかった。

(補充問題)

[解答欄]

\bigcirc	<u> </u>	(3)	
	2	3)	

[解答]① 元 ② 倭寇 ③ 明

14世紀の東アジアでは、倭寇の活動がさかんになった。この背景には、当時の日本、中国、 朝鮮に共通する社会情勢が考えられる。この社会情勢について,次を参考にして簡潔に書け。 (資料)日本:建武の新政が終わり、南北朝時代が始まった。

中国:明が建国されモンゴル民族は北に追われた。

朝鮮:高麗が倒され朝鮮国が建てられた。

(大分県)

[解答欄]

[解答]日本、中国、朝鮮とも、国内情勢が不安定であった。

[日明貿易(勘合貿易)]

[問題]

南北朝を統一して政治の権限を幕府に集中させ、また、明との間で国交を結んで勘合貿易 を始めたのはだれか。

(山形県)

[解答欄]

[解答]足利義満

[解説]

1392年,第3代将軍足利 義満は南北朝の統一を 達成した。義満は、明の 求めに応じて倭寇の取り しまりを約束し, さらに 日本国王として明の皇帝

[14.5世紀ごろの東アジア] 朝鮮国 倭寇の進路

[旧明貿易(勘合貿易)]]

1404年 足利義満

勘合で正式な貿易船と倭寇を区別

輸入品: 銅銭, 生糸や絹織物

輸出品: 銅, 刀剣

に従う朝貢という形式をとって、1404年に日明貿易 (勘合貿易)を始めた。このような形式をとってまで、義 満が日明貿易を行ったのは、その利益が非常に大きかっ たためである。



(勘合) 7 1

貿易船には、正式な貿易船と倭寇を区別するために勘合という合い札を

もたせた。「本字勘合」などと書いた札を 2 つに分け、片方を勘合船がもち、片方を中国の 役所でもっていて、2 つの割札がきちんと重なるかどうかで、正式の貿易船と倭寇を区別し た。

日本からの輸出品は<u>銅,刀剣</u>,硫黄,漆器などで,日本の輸入品は<u>銅銭,生糸,絹織物,陶</u>磁器,書画などであった。日明貿易がはじまると倭寇の活動はおさまった。

※入試出題頻度:「足利義満〇」「日明貿易(勘合貿易)◎」「勘合◎」「倭寇と正式な貿易船を 区別するため◎」「輸入品:銅銭〇,生糸,絹織物,陶磁器△」「輸出品:銅〇,刀剣〇」

[問題]

次の文中の①,②の()内からそれぞれ適語を選べ。また、③に適語を入れよ。

足利義満は、①(宋/明)が倭寇の取りしまりを求めたので、正式な貿易船に、倭寇と区別するための証明書である②(勘合/朱印状)を持たせて、朝貢の形式の貿易を行った。この貿易を(②)貿易、または(③)貿易という。

(愛媛県改)

[解答欄]

1)	2	3
----	---	---

[解答]① 明 ② 勘合 ③ 日明

[問題]

右の資料は中国,朝鮮沿岸で活動した海賊の様子を描いたものである。当時の貿易に関する次の文中の①,②に入る適切な語を書け。



将軍足利義満は、海賊である(①)を取り締ま

り,正式な貿易船には明からあたえられた(②)という合い札を用いて日明貿易を始めた。 (富山県)

[解答欄]



[解答]① 倭寇 ② 勘合

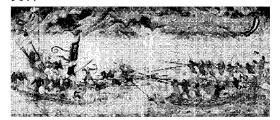
[問題]

資料 1 は、勘合貿易において用いられた勘合である。資料 2 を参考に、この勘合を用いた目的を説明せよ。

資料1

CAST LATIL LLITL DA.

資料2



(富山県)

[解答欄]

オト

Late Att

[解答]正式な貿易船と倭寇を区別するため。

[問題]

右の資料は、足利義満が明と行った貿易で使われた合い札である。これに ついて、次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料のような合い札を何というか。
- (2) この貿易を何というか。
- (3) (1)を用いた理由を「正式な貿易船」という語句を使って説明せよ。

(宮城県・香川県)

[解答欄]

 (1)
 (2)

 (3)

[解答](1) 勘合 (2) 日明貿易(勘合貿易) (3) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。

[問題]

日明貿易で, 生糸と絹織物以外に日本が明から大量に輸入したものは何か,

(群馬県)

[解答欄]

[解答]銅銭(明銭)

[解説]

鎌倉時代から室町時代にかけて商工業が発達し貨幣への需要が増大した。当時,貨幣は中国から輸入した銅銭(宋銭や明銭)が用いられた。

[問題]

勘合貿易の輸出品と輸入品について、次の X、Y にあてはまるものの組み合わせをア~エから 1 つ選べ。

日本から輸出したもの:(X), 硫黄, 砂金など

日本が輸入したもの : (Y), 陶磁器, 書画など

ア: X 刀, Y 銅銭ウ: X 生糸, Y 銅銭エ: X 銅銭, Y 生糸

(山形県)
[解答欄]

[解答]ア

[問題]

15世紀,足利義満は,<u>中国が伝統的に周辺諸国に対して行ってきた形式</u>に従い日明貿易を始めた。この間,大量に輸入された()は,室町時代の商業の発展を支えた。

- (1) 文中の()に適する語句を書け。
- (2) 下線部について、この形式を何というか。

(福井県)

[解答欄]

(1) (2)

[解答](1) 銅銭 (2) 朝貢

[問題]

明との貿易が始まった後の日本と明との交流が、室町時代の経済・社会・文化に与えた影響について説明した文として適当でないものを、次のア〜エから1つ選んで記号で答えよ。ア 中国から帰国した僧によって日本の水墨画が完成された。

- イ 平氏に焼かれた東大寺南大門が、中国の様式を取り入れて再建された。
- ウ 明との貿易の拠点として堺や博多などの港湾都市が栄えた。
- エ 日本国内での取引には、中国から輸入された明銭も使われるようになった。

(島根県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イは鎌倉時代。

日明貿易を始めた人物の説明として最も適当なものを,次のア〜エの中から1つ選び,記号を書け。

- ア 将軍在任中に,有力守護大名が対立する応仁の乱が起こった。
- イ 将軍として、長い間分裂していた南北朝を統一した。
- ウ 鎌倉幕府を滅ぼすことに協力し、のちに室町幕府の将軍となった。
- エ 織田信長の協力で京都に上(のぼ)り、将軍に就任した。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

日明貿易を始めたのは足利義満である。アは足利義政,イは足利義満,ウは足利尊氏,エは 足利義昭についての説明である。

【】朝鮮・琉球王国・アイヌ

[朝鮮国]

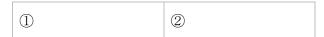
[問題]

次の文中の①,②に適語を入れよ。

14 世紀末, 李成桂が高麗をほろぼして(①)国では右図のような(②)という文字をつくるなど, 独自の文化が発展した。

(鹿児島県改)

[解答欄]



[解答]① 朝鮮 ② ハングル

「解説

14 世紀末,李成桂が<u>高麗</u>を倒して<u>朝鮮国</u>を建国した。朝鮮では,<u>ハングル</u>という文字をつくるなど,独自の文化が発展した。朝鮮も,日本に<u>倭宠</u>の取りしまりを求め,さらに貿易を求めてきたので,<u>足利義満</u>は<u>日朝貿易</u>を始めた。日朝貿易では,日本

「朝鮮国」

高麗→朝鮮国(李成桂) ハングル: **小 이 히 모** 足利義満: 日朝貿易

の各地の守護大名などが貿易船を派遣して綿織物や仏教の経典を輸入した。

※入試出題頻度:「朝鮮国△」「ハングル△」

[問題]

文中の①の()内より適語を選べ。また、②、③に適語を入れよ。

勘合貿易が始まったころ、朝鮮半島では①(高麗/新羅)にかわって朝鮮国がつくられた。 朝鮮国は日本に(②)の取りしまりを求め、さらに貿易を求めてきたので、足利義満は (③)貿易を始めた。

(神奈川県改)

[解答欄]

1	2	3
---	---	---

[解答]① 高麗 ② 倭寇 ③ 日朝

[琉球王国の成立]

[問題]

尚氏が沖縄本島を統一し、(A)を建国した。(A)は、日本や中国、朝鮮、東南アジアなどとの中継貿易をさかんに行った。また、尚氏の居城のあった首里は、(A)の都として栄えた。Aにあてはまる王国の名を書け。

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]琉球王国

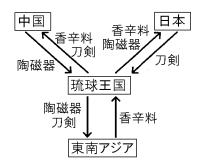
[解説]

15世紀初め, <u>尚氏</u>が沖縄本島を統一し, <u>物はうきゅうおうごく</u> <u>琉球王国</u>を建て,首都の<u>首里</u>に<u>首里</u> 城を築いた。

[琉球王国] 尚氏が建国 中継貿易で栄える

琉球王国は, 日本, 中国, 朝鮮, 東南

アジアのいずれにも近かった。ため、輸入した品物を他の国や地域へ輸出する中継貿易を行った。この中継貿易とは、例えば、右図のように、日本から刀剣、中国から陶磁器、東南ア



ジアからは香辛料を輸入し、この 3 つの品物について、日本へは香辛料と陶磁器を、中国へは香辛料と刀剣を、東南アジアへは陶磁器と刀剣を輸出する貿易であった。

※入試出題頻度:「琉球王国©」「中継貿易©」「日本,中国,朝鮮,東南アジア△」 「首里△・首里城△」

[問題]

城(グスク)を根拠地にして、按司(あじ)とよばれる有力者たちが勢力争いを行っていた沖縄では、a 15 世紀のはじめに、尚氏が沖縄島を統一し、(b)王国を建てた。

- (1) a のころの沖縄について述べた文として適切なものを,次のア〜エの中から 1 つ選び, その記号を書け。
 - ア 日本や中国,朝鮮,東南アジアへも船を出し,中継貿易で栄えた。
 - イ キリスト教が広まり、4人の少年がローマ教皇のもとへ派遣された。
 - ウ 本州の和人が進出し、館を根拠地にして活動することによって圧迫を受けた。
 - エ 各地で民衆による義兵が抵抗運動を起こし、李舜臣の水軍が日本の水軍を破った。
- (2) b にあてはまる語を書け。

(青森県)

[解答欄]

(1) (2)

[解答](1) ア (2) 琉球

[問題]

琉球王国は、日本、中国、朝鮮、東南アジアの国々を相手に貿易を行った。その貿易の形態は、おもに他国からの輸入品を別の国へ輸出するものであった。このような貿易を何というか。



[解答]中継貿易

[問題]

次の文中の①,②に適語を入れよ。

琉球王国が建国されたころ、日本では室町幕府が中国の王朝である(①)へ正式な貿易船を派遣し、勘合貿易を行っていた。また、日本と朝鮮との貿易も行われていた。このように東アジアで交易が活発に行われる中、琉球王国は、日本や中国、朝鮮へ東南アジアの物産をもたらす(②)貿易により繁栄した。

(埼玉県)

[解答欄]

① ②

[解答]① 明 ② 中継

[問題]

 $15\sim16$ 世紀の琉球王国は、(X)及び東南アジアとの間の中継貿易を活発に行っており、繁栄していた。首里城は、琉球王国の歴代国王の居城として、政治、外交、文化の中心の場所であった。Xに適するものを次のア〜エから選べ、

ア 日本,中国,ロシア

イ 日本,中国,朝鮮

ウ 中国,朝鮮,ロシア

エ 日本,朝鮮,ロシア

(千葉県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

琉球王国の中継ぎ貿易の相手国は、日本、中国、朝鮮であった。ロシアのアジア進出は、ずっと後(17世紀)である。

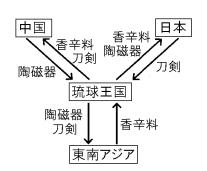
次の文の X に適することばを、15 世紀ごろの中継貿易を模式的に示した右の資料を参考にして補い、これを完成させよ。

琉球王国は、日本や中国・東南アジア諸国から(X) する中継貿易によって繁栄した。

(鹿児島県)

L 解答欄

[解答]輸入した品物を他の国へ輸出



[問題]

右の資料は、琉球王国の都である首里の位置と、琉球王国の 交易路を示したものである。琉球王国がさかえた理由を、この 王国の位置に着目して説明せよ。



(山口県)

[解答欄]

[解答]日本や中国、朝鮮、東南アジアのいずれにも近く、これらの国々の産物を販売する中継貿易をさかんに行ったから。

[問題]

琉球王国の都を,次の[]の中から1つ選べ。

[十三湊 漢城 首里 大都]

(静岡県)

[解答欄]

[解答]首里

[アイヌ民族]

[問題]

室町時代のころ、蝦夷地(現在の北海道)では(X)民族が生活していた。(X)の人々は本州の人々(和人)と交易をおこなっていたが、取引をめぐって(X)の人々は不満を持ち、15世紀半ばに、首長のコシャマインを中心として戦いを起こしたが敗れた。文中のXに適語を入れよ。

(補充問題)

[解答欄]	

[解答]アイヌ

[解説]

<u>戦夷地</u>(北海道)では、<u>アイヌ民族</u>が 13 世紀から狩りや漁, 交易を行っていた。14世紀になって津軽(青森県)の十三 湊に根拠地を置く豪族の安藤氏がア

[蝦夷地] アイヌ民族:和人と交易 コシャマイン +三湊 一切

イヌの人々との交易を行うようになり、さらに 15 世紀になると、蝦夷地

南部に本州の人々(和人)が館を築き進出していった。

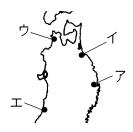
交易がさかんになるにつれて、取引をめぐってアイヌの人々は圧迫を受けるようになり、15世紀半ばに、首長の22ャマインを中心とした大きなアイヌ民族の蜂起が起きた。しかし和人勢力はこの戦いに勝利し、支配をさらに広げていった。

※入試出題頻度:「アイヌ民族△」「十三湊(地図)△」「コシャマイン△」

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 15世紀半ばに、本州の和人の進出に圧迫を受けたアイヌの人々が蜂起したが、そのときのアイヌの指導者であった首長は誰か。
- (2) アイヌの人々と和人との交易が行われた十三湊のおおよその位置を, 右の略地図のア〜エから選べ。



(北海道改)

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) コシャマイン (2) ウ

- 【】産業の発達と民衆の生活
- 【】農業・商工業の発達

[農業の発達]

[問題]

次の文中の①,②に適語を入れよ。

室町時代、農業では、鎌倉時代に始まった、同じ土地で1年に2種類の作物を作る(①)) 作がさらに広がった。また、田畑の耕作に(②)を、かんがいに水車を、肥料に(②)のふんの堆肥を使うようになり、収穫が増えた。

(群馬県改)

[解答欄]

① ②

[解答]① 二毛 ② 牛馬

[解説]

室町時代、農業では、鎌倉時代に始まった <u>二毛作</u>(同じ土地で 1 年に 2 種類の作物を作る農業)がさらに広がった。田畑の耕作に<u>牛馬</u>を、かんがいに<u>水車</u>を、肥料に牛馬のふんの堆肥を使うようになり、収穫が増えた。また、麻やくわ、あい、茶

[室町代の農業の発達] 二毛作, 牛馬のふんの堆肥 牛馬を使った耕作, 水車

などの商品作物の栽培が広がった。(二期作は同じ作物(米など)を 1 年に 2 回作る農業である) ※入試出題頻度: 「二毛作〇」「牛馬を使った耕作△」

[問題]

室町時代の日本の農業について説明した文として、最も適切なものを、次のア〜エから 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア 石包丁を使って稲の穂をかり取っていた。
- イ 備中ぐわや千歯こきなどの新しい農具の発明により、生産力が向上した。
- ウ 製糸業の発展にともない、くわの栽培や養蚕がさかんになった。
- エ 牛馬による耕作や、米と麦などの二毛作が広まった。

(鳥取県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

問題のアは弥生時代、イは江戸時代、ウは明治時代、エは室町時代である。

次のAとBは室町時代の農業について説明したものである。それぞれの文が正しいか誤りかの組み合わせとして最も適当なものを、下のア~エから1つ選んで記号で書け。

- A 二毛作が広がり、麻やくわなどの栽培が広がった。
- B 備中ぐわや千歯こきなどの農具が広く使われた。
- r AもBも正しい。 イ Aは正しい。Bは誤り。
- ウ Aは誤り。Bは正しい。 エAもBも誤り。

(福井県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

Aは正しい。Bは江戸時代で、室町時代ではないので、誤り。

[定期市·運送業]

[問題]

右の絵には、物資輸送のようすが描かれている。この絵に描かれているような方法で米などを運搬した室町時代の運送業者は何とよばれているか。

(大阪府)

[解答欄]

DIT II IIMI



[解答]馬借

[解説]

室町時代,商業もさかんになり,定期市が各地で開かれ、開かれるれる日数も月 3 回から月 6 回に増えた。取引には、中国から輸入された<u>宋銭</u>や<u>前銭</u>が使われた。これにともなって、運送業もさかんにな

[定期市・運送業] 定期市(宋銭や明銭) 運送業:馬借,問 関所で通行税



り、<u>馬借(</u>馬の背に荷物を積んで荷物を運ぶ業者)、<u>間</u>(港の運送業・倉庫業者)などの運送業者が活躍した。交通の要所には、通行税をとるために幕府や寺社が<u>関所</u>を設けた。

※入試出題頻度:「定期市○」「宋銭や明銭△」「馬借◎」「問○」「関所△」

[8888]					
[問題]					
馬借が行	行っていた	た仕事の	内容を次	から1	つ選べ
[小売業	運送業	金融業	鍛冶・鈴	铸物業]
(石川県)					
[解答欄]					
[解答]運送	送業				

室町時代の商業について適切に述べているものを、次のア〜エの中から1つ選べ。

- ア 五街道が整備され、参勤交代の大名や商人のほか、荷物を運ぶ飛脚が行き来した。
- イ 都の左京には東市,右京には西市がおかれ全国から運び込まれた品物が取り引きされた。
- ウ 城下町安土に楽市・楽座令が出されだれでも自由に商工業ができるようになった。
- エ 交通の盛んなところで、物資を運ぶ馬借や問とよばれる運送業者が活動した。

(和歌山県)

[解答欄]	
[解答]工	

[解答]ユ

[解説]

アは江戸時代、イは奈良時代、ウは織田信長の時代、エは室町時代である。

[問題]

室町時代、瀬戸内地方では港町が栄え、商品の輸送や販売などを行う業者が倉庫をかまえていた。この業者は何とよばれていたか。次から選べ。

[車借 馬借 酒屋 問]

(奈良県)

[解答欄]		

[解答]問

[問題]

次の文中の①~④に適語を入れよ。

室町時代,商業では、(①)市が月6回に増え、取引には、宋銭や(②)などが使われた。これにともなって、運送業もさかんになり、陸路では馬の背に荷物を積んで運ぶ(③)、港町では運送業をかねた倉庫業者である(④)などが活躍した。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	2	3	4)

[解答]① 定期 ② 明銭 ③ 馬借 ④ 問

[問題]

室町時代の市の取引きでは、どのような貨幣がおもに使用されるようになったか。次のア ~エのうちから1つ選び、その記号を書け。

- ア 唐との交流で入ってきた銅銭
- イ わが国で初めて造られた銅銭
- ウ 中国から流入した宋銭や明銭
- エ 金座などで造られた大判や小判

(岩手県)

[解答欄]	

[解答]ウ

[土倉や酒屋・座]

[問題]

京都や奈良などで質屋や高利貸しを営み、室町幕府の保護、統制を受けた金融業者を、次の[]の中からすべて選べ。

[馬借 問 酒屋 土倉]

(和歌山県)

[解答欄]

[解答]酒屋, 土倉

[解説]

宋銭や明銭が一般に流通するようになると、金融業もさかんになり、京都や奈良では、土倉とよばれた質屋のほか、酒屋も金貸しを営んだ。土倉や酒屋、商人や手工業者は、同業者ごとに座とよばれる団体をつくり、公家や寺社に営業税を納めるかわりに、営業を独占する権利を認めてもらった。

※入試出題頻度:「土倉・酒屋◎」「座◎」「営業を独占○」

[座・土倉や酒屋・町衆]

金融業: 土倉, 酒屋 同業者の組合: 座

(営業を独占する権利)

室町時代に京都などで栄えた酒屋や土倉が、共通して営んでいたことは何か。

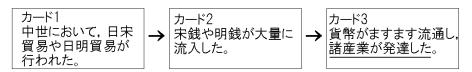
(和歌山県)

[解答欄]

[解答]金融業(金貸し)

[問題]

次のカードは、日宋貿易や日明貿易が与えた影響を説明したものである。諸産業が発達した例として、適切でないものをあとのア〜エから1つ選び、記号を書け。



- ア 定期市が各地で開かれた。
- イ 幕府が貨幣を鋳造した。
- ウ 土倉や酒屋がお金の貸し付けを行った。
- エ 馬借や問が活躍した。

(富山県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イは江戸時代である。

[問題]

室町時代、商人や手工業者らは、同業者ごとに団体をつくり、武士や貴族、寺社に税を納めて保護を受け、商品の製造や販売を独占する権利を確保した。この同業者ごとの団体を何というか。ことばで書け。

(岩手県)

[解答欄]

[解答]座

鎌倉時代以降、宋銭などが貨幣として使われ、商業が活発になった。やがて商人や手工業者は座をつくり、公家や寺社に銭などをおさめるかわりに特権を認めてもらった。その特権とはどのようなものか、簡単に説明せよ。

(山形県)

[解答欄]			

[解答]営業を独占すること。

[問題]

室町時代、商人や手工業者は、同業ごとに「座」と呼ばれる団体をつくっていた。資料は、京都の「大山崎油座」が、この座に入っていない摂津や近江の商人の商業活動について幕府に訴えたことを受け、出された命令の一部である。資料の下線部の目的は何か、「座」がもっている権利を明らかにして書け。

(資料)

摂津や近江の住人たちが、勝手にえごま(灯油の原料)を売買しているということであるが、 今後は<u>彼らの使っている油しぼり機を壊すように</u>と将軍から命令が下された。よって申し伝 える。

(石川県)

[解答欄]

[解答]座に入っていない摂津や近江の商人に灯油を作らせないようにすることで、大山崎油 座の灯油の製造を独占する権利を守るため。

[問題]

室町時代の商業や運送業などに関する説明として、誤っているものはどれか。

- ア 商人や手工業者が座とよばれる同業者の組織をつくっていた。
- イ 明から輸入された銅銭などが取引に使われた。
- ウ 土倉や酒屋が金融業を営んでいた。
- エ 太平洋側に東廻り航路,日本海側に西廻り航路が開かれた。

(神奈川県)

[解答	闌」		

[解答]エ

[解説]

アイウは正しい。エの東廻り航路・西廻り航路は江戸時代である。

[都市の自治]

[問題]

右の資料には、応仁の乱の後、京都で自治をになった有力な商工業者が中心となって復興した祭りの様子が描かれている。この商工業者を何というか。次の[]から1つ選べ。



[町衆 庄屋 株仲間 京都所司代]

(奈良県)

[解答欄]

[解答]町衆

[解説]

京都では、<u>町衆</u>と呼ばれる裕福な商工業者によって都市の政治が行われ、<u>祇園祭</u>も盛大にもよおされた(祇園祭は応仁の乱で一度とだえたが、町衆の祭りとして復興され現在も続いている)。また、日明貿易や日朝貿易で栄えた博多や堺でも、自治が行われた。

[都市の自治]

京都: 町衆 による自治, 祇園祭 博多・堺: 日明貿易で栄えた

※入試出題頻度:「町衆○」「祇園祭○」

[問題]

応仁の乱によってとだえた後,京都の町衆の努力によって復興 されたものが右の資料に描かれている。これは何か,次の中から 1つ選べ。

[かぶき踊り 能 祇園祭 伊勢参り]

(青森県)

[解答欄]



[解答]祇園祭

次の文章中の①~③に適語を入れよ。

右の資料は、「洛中洛外図屛風」の中に描かれている 16世紀後半の京都の(①)祭のようすである。平安時代から行われているこの祭は、1467年に始まった(②)の乱で中断したが、京の有力な商工業者である(③)によって再興され、現在まで続いている。



(鹿児島県改)

[解答欄]



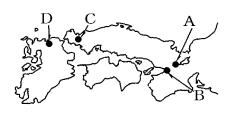
[解答]① 祇園 ② 応仁 ③ 町衆

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 次は何という都市か。都市名とその位置(右図の A ~D)を答えよ。

町衆とよばれる裕福な商工業者の努力によって, 戦乱による荒廃から復興した。綿織物の生産が,こ の都市の西陣でさかんになった。



(2) 日明貿易や日朝貿易で栄え、自治が行われていた都市を 2 つあげ、都市名と位置を答えよ。

(香川県改)

[解答欄]



[解答](1) 京都 A (2) 堺 B, 博多 D

【】村の自治と土一揆

[惣:村の自治組織]

[問題]

室町時代,用水の配分・管理など,村のおきてが定められ,自治的に村が運用されたが,このような自治的な組織(村)のことを何というか。

(岡山県)

[解答欄]		

[解答]惣

[解説]

室町時代,農村では物とよばれる自治組織が作られ,村の有力者や年長者が中心になって寄合を開き,独自に村のおきてを作ったり,罪を犯した者を処罰したりした。また,祭りを取りしきり,用水や山野を維持・管理して,村が年貢の納入をひとまとめに請け負うこともあった。

[村の自治]惣という自治組織寄合→村のおきて

※入試出題頻度:「惣◎」「寄合△」「村のおきて△」

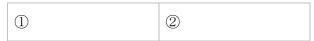
[問題]

次の文章中の①,②の()内からそれぞれ適語を選べ。

室町時代,一年に同じ田畑で米と麦などを交互に作る①(二期作/二毛作)も広がり,かんがい用の水車などが使われるようになった。また,有力な農民を中心に②(惣/五人組)が作られ用水路の管理などについて,おきてを定めるなど自治的な運営を行った。

(長野県)

[解答欄]



[解答]① 二毛作 ② 惣

[問題]

室町時代, 惣の農民が村のおきてを定めるときや, 町衆が町の政治を行うときには, 集まって相談した。この集まりを何というか。

(滋賀県)

	[解答欄]
I	

[解答]寄合

村や町で生活する民衆は、文化の重要な担い手として成長した。能が大成され民衆の生活や感情がよく表れている狂言も演じられた。このころの民衆文化の広がりの背景には民衆の地位の向上がある。特に農民の成長について、「農村では」という書き出しで、下の 2 つの語句を使って説明せよ。なお、2 つの語句の使用順序は自由である。

[惣 おきて]

(島根県)

[解答欄]

[解答]農村では、農民が惣をつくり、自分たちでおきてを定め村の運営を行った。

[問題]

室町時代の様子について書かれた資料 1,2 から共通して読みとれる室町時代の民衆の成長を背景とした社会の特徴について、簡単に書け。

(資料1)

菜園で、他人の野菜をそぎ取ったり、自分の土地を増やすために土を掘り動かしてはいけない。これらのことは、村人たちの集まりで議決し、定めた。(「日吉神社文書」を現代語訳し、一部要約したもの)

(資料 2)

日本全国で堺の町より安全なところはない。(中略)堺で争いが起こったとき、堺の人々が犯人を捕まえて処罰している。(『耶蘇会士日本通信」を現代語訳し、一部要約したもの)

(北海道)

[解答欄]

「解答]住民による自治が行われていた。

[土一揆]

[問題]

次の文中の①、②の()内からそれぞれ適語を選べ。

室町時代,農村では有力な農民を中心に,①(惣/座)という自治組織がつくられるようになり,領主に対して②(打ちこわし/土一揆)を起こし,徳政令を要求することもあった。

(栃木県)

[解答欄]

① ②

[解答]① 惣 ② 土一揆

[解説]

なり 物という自治組織によって団結を固めた農民は荘園領主に 対抗するようになり、不法をはたらく 荘宮をやめさせるよう 荘園領主に要求したり、不作のときには年貢を減らすように 要求し、認められないときには、全員が耕作をやめて逃げる など、実力行使によって要求を認めさせたりした。

このような農民の力を、衝撃的な形で見せつけたのが、1428

年の<u>正 長 の土一揆</u>であった。(人よにや(1428)つく土一揆) 8月に、まず近江の運送業者の馬借が、幕府に徳政令による借金 の帳消しを要求して立ち上がり、これに刺激されて、京都近郊の惣 がでも一揆を起こし,酒屋や土倉などの金貸しをおそって借金の

証文を焼き捨てるなどした。このような農民の一揆を土一揆とい う。農民が集団でこのような暴動を起こしたのは、初めてのこと であった。この後、徳政を要求する土一揆が、京都やその周辺で

「馬借や農民が土倉や酒屋などの高利貸しをおそった△」

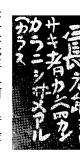
馬借や農民が土倉や酒屋 などの高利貸しをおそった にする正 る四元 四か郷では帳消し元年以前の借金は

[村の自治と土一揆]

1428年 正長の土一揆

惣→農民の団結→土一揆

「借金の帳消し」(徳政令)を求め



ひんぱんに起こるようになり、幕府もこれにおされて徳政令を乱発するようになった。 ※入試出題頻度:「土一揆○」「正長の土一揆○」「借金の帳消し○」「徳政令△」

[問題]

(広島県)

室町時代、自治の広まりを背景に、複数の村が共通の目的のために団結し、武装した農民 が、酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しなどを求めた。このような動きを何というか。

[解答欄]

[解答]土一揆

[問題]

1428年に起こった土一揆をはじめとして、15世紀に起こった土一揆の中には、幕府に対 して(X)を出すことを求めるものもあった。(X)は、「借金を帳消しにする」ことなどを認 めるものであり、15世紀中ごろから土一揆の要求におされて、幕府はたびたび(X)を出した。 文中の X に適語を入れよ。

(大阪府)

[解答欄]

[解答]徳政令

次の文章中の①~③に適語を入れよ。

室町時代,惣と呼ばれる自治組織によって広い範囲にわたって結びつきを固めた農民は,土倉や酒屋などをおそって借金の証文をうばったり,幕府に借金の帳消しの(①)令を出すことを要求したりすることなどがあった。このような動きを(②)一揆という。右の資料は 1428 年に起こった(③)一揆のときのものである。



(大分県改)

[催	異答欄
1/	

①	2	3
---	---	---

[解答]① 徳政 ② 土 ③ 正長の土

[問題]

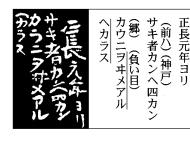
正長の土一揆をおこした人々の要求について, 右の資料の傍線部からわかることを書け。

(滋賀県)

[解答欄]

[月午台、川東]

[解答]借金の帳消し



[問題]

徳政一揆では、農民はどのような要求を掲げていたか、簡潔に説明せよ。

(鳥取県)

[解答欄]

[解答]借金の帳消しを求め、幕府に徳政令を出すよう要求した。

【】応仁の乱と戦国大名

[応仁の乱]

[問題]

室町幕府の有力者であった細川氏は、幕府内部において山名氏と勢力争いをしていた。この争いは将軍のあとつぎ問題をめぐって、多くの守護大名をまきこんだ大きな戦乱となった。 15世紀後半におこったこの戦乱を何というか。

(徳島県)

[解答欄]

[解答]応仁の乱

[解説]

第8代将軍<u>足利義政</u>のときに、将軍のあとつぎ問題をめぐって有力な守護大名の<u>細川氏と山名氏</u>が対立すると、<u>1467</u>年に<u>応仁の乱</u>が起こった(応仁の乱,人よむな(1467)しく死んでいく)。乱は、いくつかの守護大名の相続争いもからんで、11年の間続いた。東軍と西軍に分かれたこの戦乱は

[応仁の乱] (足利義政)の あとつぎ問題で 細川氏と山名氏の対立 ↓ 1467年(応仁の乱)

京都から全国に広がり、京都は焼け野原になった。応仁の乱で権力を失った将軍は、京都を中心とするわずかな地域を支配するだけになり、天皇や貴族、寺社の領地は各地の武士にうばわれた。

※入試出題頻度:「足利義政○のあとつぎ問題」「山名氏と細川氏の対立△」「応仁の乱◎」

[問題]

次の文中の①,②に適語を入れよ。

第 8 代将軍(①) かときに、将軍のあとつぎ問題をめぐって、有力な守護大名の細川氏 と山名氏が対立し、1467年に(②) の乱が起こった。

(熊本県)

[解答欄]

① ②

[解答]① 足利義政 ② 応仁

[問題]

応仁の乱の原因としてあてはまるものを、次のア~オから2つ選び、その符号を書け。

- ア 朝廷と幕府の勢力争い
- イ 将軍の後継者争い
- ウ 天皇と上皇の勢力争い
- エ 天皇の後継者争い
- オ 守護大名の勢力争い

(石川県)

[解答欄]

[解答]イ,オ

[問題]

1467 年に京都で始まった応仁の乱で対立した有力な守護大名の組み合わせとして正しいものを、次の[]から1つ選べ。

[細川氏と山名氏 織田氏と北条氏 武田氏と上杉氏 朝倉氏と毛利氏]

(長崎県)

[解答欄]

[解答]細川氏と山名氏

[国一揆・一向一揆]

[問題]

応仁の乱のあと、現在の京都府南部では、武士と農民が協力しあって一揆をおこし、守護 大名を追放して自治をおこなった。この一揆は何と呼ばれるか。その呼び名を書け。

(香川県)

[解答欄]

[解答]山城国一揆

[解説]

応仁の乱後の 1485 年、山城(京都府)南部の村は、地侍を中心にまとまりを強め、両派に分かれて争っていた守護大名の畠山氏の両軍勢に対して国外退去を要求し、「退去しないときは攻撃するぞ」とせまり、1週間後に退去させた。そして、

村々の代表者を選び、おきてを定め、犯罪のとりしまりを行うなど、自治による政治を8年間続けた。この一揆

を、山城国一揆という。

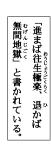
近畿、北陸、東海地方では応仁の乱のころからいっこうしゅう じょうどしんしゅう 一向宗(浄土真宗)が急速に広がり、信仰で固く結ばれた地侍と農民が一向一揆を起こして荘園 りょうしゅ 領主や守護大名に対抗するようになった。

[国一揆:一向一揆]

1485年 山城国一揆

1488年 加賀の 一向一揆





なかでもn (現在の石川県)では、1488 年、約 20 万人といわれる一揆軍が守護大名を攻めほろぼし、以降 100 年間「百姓の持ちたる国」として自治をつづけた。 (人よパッパ(1488)と一向一揆) 図の旗は一向一揆軍のものである。

※入試出題頻度:「山城国一揆○:山城(京都府)△」「一向一揆○:加賀(石川県)△,一向宗△」

[問題]

応仁の乱の後,実力のある者が地位の高い者をたおす下剋上の風潮が広がっていく中で, 山城では国一揆が起こり,(X)して自治を行った。X に適当な言葉を書き入れて 文を完成させよ。ただし,X には,次の(語群)の言葉の中から 1 つ選び,その言葉と,「武士 や農民」「追放」の 2 つの言葉の,合わせて 3 つの言葉を含めること。

(語群)守護大名, 荘園領主

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]武士や農民が守護大名を追放

[問題]

右の写真は、ある信仰で結びついた武士や農民たちがおこした一揆の旗を写したものである。このような一揆は、一般に何とよばれるか。

(香川県)

[解答欄]

[解答]一向一揆



無間地獄」と書かれている。

[問題]

下剋上の例として、ある国での一向一揆があげられる。この一向一揆では守護大名がたおされ、一向宗の信仰で結びついた武士や農民らにより約100年間にわたり自治が行われた。この一向一揆が起こった国はどこか。①下の[]から1つ選べ。②また、その場所を、右の地図のア~エから1つ選び、記号を書け。

[大和 加賀 山城 三河]

(奈良県・長野県)

[解答欄]





[解答]① 加賀 ② イ

[下剋上]

[問題]

三好氏は、主君の細川氏から実権をうばった戦国大名である。このように、家来が主人に 打ち勝つ風潮は何とよばれるか。

(香川県)

[解答欄]		

[解答]下剋上

[解説]

応仁の乱以降,家来が主人に打ち勝つ下剋上の風潮が広がった。下剋上で守護大名の地位をうばって実権をにぎったり、守護大名が成長したりして、戦国大名が各地に登場した。応仁の乱以後の約100年間を戦国時代という。

[「下剋上]

家来が主人に打ち勝つ

※入試出題頻度:「下剋上◎」「家来が主人に打ち勝つ○」

[問題]

戦国時代の日本では、下剋上の風潮が広まっていた。下剋上とはどのようなことか、簡単に 書け。

(北海道)

[解答欄]

[解答]家来が主人に打ち勝つこと。

[問題]

応仁の乱による戦乱は京都から地方にひろがり、地方では新たな動きが始まった。この動きを、「室町幕府の影響力が」の書き出しに続けて、「守護大名」「下剋上」の語句を用いて説明せよ。

(福島県)

[解答欄]

た。

[解答]室町幕府の影響力が弱まり、下剋上によって守護大名にとってかわるものがあらわれ

[戦国大名の登場と城下町など]
[問題]
実力で領国を支配するようになった大名を何というか。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]戦国大名

[解説]

下剋上で守護大名の地位をうばって実権をにぎったり,守 護大名が成長したりして,<u>戦国大名</u>が各地に登場した。応 世かごくだいみょう 仁の乱以後の約 100 年間を戦国時代という。

戦国大名は、領国支配のための<u>分国法</u>という独自の法律を 定めた。また、武士や商工業者を集めて城下町をつくった。

[戦国時代]

応仁の乱後, 戦国大名 が登場 領国支配のため, <u>分国法</u>, 城下町 鉱山の開発(石見銀山)

さらに、大規模な農業用水路を建設して耕地を広げることで農業を盛んにした。また、金山や銀山の開発などにも力を注いだ。石見銀山(島根県)は戦国大名の保護のもとで博多の商人によって開発され、産出された大量の銀は海外に輸出され世界的に大きな影響をあたえた。 ※入試出題頻度:「戦国大名〇」「分国法〇」「城下町△」

[問題]

戦国大名がそれぞれの領地をおさめるために定めた独自の決まりを何というか、その名称 を書け。

(佐賀県)

[解答欄]	

[解答]分国法

[問題]

次の資料に関する後の文中の①, ②に適語を入れよ。

(資料) わが朝倉の館のほかには、領国内に城を構えてはならない。<u>すべて所領のある者は、</u> 一乗谷に移り住み、それぞれの領地には代官だけを置くべきである。

資料は,(①)法の一つである朝倉孝景条々の一部を示したものである。下線部の内容により,戦国大名の朝倉氏の家臣は,朝倉氏の本拠地である一乗谷に集められた。また,一乗谷には商工業者も集まり,本拠地の一乗谷は朝倉氏の(②)として繁栄していくことになった。

(広島県改)

[42	答:	淵]
1月4	台	们剌I

|--|

[解答]① 分国 ② 城下町

[問題]

戦国時代、多くの大名が、家来の武士を領地のあった農村から城下町に住まわせたのはなぜか、その理由を簡潔に述べよ。

(宮城県)

[解答欄]

[解答]戦力を増強し、領国内の支配を強化するため。

[問題]

足利氏の幕府が続いていた時期を室町時代という。この時代に起きたア〜ウのできごとを, 時代の古い順に並べよ。

ア 応仁の乱

イ 南北朝の統一

ウ 戦国大名の登場

(群馬県)

[解答欄]

[解答]イ→ア→ウ

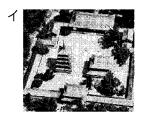
【】室町時代の文化

[北山文化]

[問題]

足利義満のころの文化を代表する建造物を、次のア〜エから1つ選んで記号で答えよ。









(島根県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

[北山文化]

貴族の文化と、禅宗の影響を受けた 武士の文化が混じり合った文化

金閣足利義満





金閣は,第3代将軍の<u>足利義満</u>が京都の北山に建てた別荘で, 金閣を用いた豪華絢爛なつくりで,第一層は<u>寝殿造</u>になってい

る。金閣には、<u>貴族の文化と、禅宗の影響を受けた武士の文化が混じり合った室町文化</u>の特色がよく表されている。足利義満の時代の文化を特に<u>北山文化</u>という。

※入試出題頻度:「足利義満○」「金閣◎」「寝殿造△」「北山文化○」

「貴族の文化と、禅宗の影響を受けた武士の文化が混じり合った文化○」

[問題]

次の文は、日明貿易が開始された頃のわが国の文化の特色について述べようとしたものである。文章中の①、②の()内からそれぞれ適語を選べ。

日明貿易が開始された頃のわが国の文化は、①(足利義満/足利義政)が京都に建てた金閣にその特色がよく表れている。②(北山文化/東山文化)と呼ばれるこの頃の文化は、貴族の文化と武士の文化を合わせた特色をもち、禅宗や大陸の文化の影響も見られる。

(香川県)

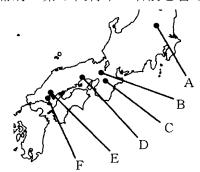
[解答欄]



[解答]① 足利義満 ② 北山文化

次の写真の建物について、①その名称を書け。②その場所を地図の $A\sim F$ から選べ。③また、この建物を建てた室町幕府の第3代将軍の名前を書け。





(長野県改)

[解答欄]

1	2	3
---	---	---

[解答]① 金閣 ② B ③ 足利義満

[問題]

右図は金閣の写真である。金閣が建てられたころの文化について述べた文として最も適切なものを、次のア〜エの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 武家と公家の文化が融合した文化である。
- イ 唐の文化の影響を強く受けた国際的な文化である。
- ウ 大名や大商人の気風を反映した、豪華で壮大な文化である。
- エ 貴族をにない手とする、日本の風土や生活に合った文化である。

(静岡県)

[解答欄]

Б) П пид

[解答]ア

[解説]

アの「武家と公家の文化が融合した文化」は金閣が建てられたころの北山文化の特徴である。 イは天平文化(奈良時代), ウは桃山文化(安土桃山時代), エは国風文化(平安時代)である。

[問題]

北山文化の特色の一つに、公家と武家の文化が融合した点があげられる。金閣の第一層に とり入れられた、平安時代に成立した貴族の住宅の様式を何というか。

(福島県)

[解答欄]





[解答]寝殿造

[能・狂言など]

[問題]

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

貴族や武士に楽しまれていた猿楽や田楽などは、観阿弥・世阿弥父子が(①)として大成し、将軍や大名、貴族の保護を受けて発展した。(①)の合間に演じられ、民衆の生活や感情をよく表した喜劇である(②)も広まり、農民などの民衆も楽しんだ。

(徳島県改)

[解答欄]

① ②

[解答]① 能 ② 狂言

[解説]

平安時代から神社の祭りなどのとき、農民によって行われてきたでんがく きるがく 田楽や猿楽は、足利義満の保護を受けた観阿弥・世阿弥親子によって能として大成された。 $\frac{5 \times 5 \cdot 17 L}{21}$ は能の合間に演じられた。

※入試出題頻度:「能◎」「世阿弥○」「狂言◎」

[能·狂言]

能: 観阿弥 世阿弥

|〔狂言] :能の合間

[問題]

佐渡では、猿楽や田楽から生まれた右の資料の舞台芸術や狂言が伝わり、最盛期には多くの舞台がつくられた。①資料の舞台芸術の名称を書け。②また、資料の舞台芸術を大成させた人物を、次の[]から選べ。



[世阿弥 兼好法師 松尾芭蕉 出雲の阿国]

(群馬県)

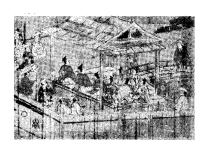
[解答欄]

① ②

[解答]① 能 ② 世阿弥

[問題]

右の資料に関連して、この芸能を世阿弥らが完成させたころの将軍は誰か。人物名を次から1つ選べ。 [徳川吉宗 徳川家康 足利尊氏 足利義満] (大分県)



[解答欄]

[解答]足利義満

[問題]

能の合間に演じられ、当時の話し言葉を使った喜劇を何というか。その名称を書け。

(長崎県)

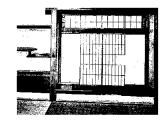
[解答欄]

[解答]狂言

[東山文化]

[問題]

右の資料は、足利義政が書斎として利用したものである。 この建物の建築様式は現在の日本の建築様式のもとになっ ているといわれるが、この建築様式を何というか。



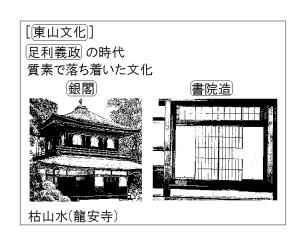
(佐賀県)

[解答欄]

[解答]書院造

[解説]

応仁の乱後、第8代将軍の<u>足利義政</u>は、京都の東山に禅宗の影響を受けた質素で気品ある銀閣を造った。銀閣には、禅僧の住まいをまねた<u>書院造</u>がつくられた。書院造には床の間があり、そこでは生け花や茶の湯の文化が育まれた。龍安寺などの禅宗寺院では、砂や岩などで自然を表現した<u>枯山水</u>の庭園が造られ、こうした庭園造りには<u>河原者</u>が優れた手腕を発揮した。この義政の時代の、<u>質素で落</u>ち着いた文化を東山文化という。



※入試出題頻度:「東山文化○」「質素で落ち着いた文化△」「足利義政○」「銀閣◎」「書院造◎」「枯山水△」

写真 A の建物と、写真 B にみられる建築様式について、それぞれの名称の組み合わせとして、正しいものを、次のア〜エから 1 つ選び、記号で答えよ。

ア 金閣-寝殿造 イ 金閣-書院造

ウ 銀閣-寝殿造 エ 銀閣-書院造

(宮城県)

[解答欄]

[解答]エ

[問題]

次の文中の①, ②に適語を入れよ。

将軍であった(①)が建てた銀閣は慈照寺の中にあり、同仁斎とよばれる部屋は、慈照寺の東求堂内につくられた。この部屋は(②)の特徴を示しており、その後、大阪城や姫路城にもこの造りの建物がつくられた。

写真B

(兵庫県)

[解答欄]

1 2

[解答]① 足利義政 ② 書院造

[問題]

次の説明には、誤りのものがあることがわかった。その部分を下線部ア〜エから1つ選び、 符号で答え、正しい語を書け。

銀閣は、<u>ア 足利義政</u>が東山の別荘に建てた。寺院の様式が、武家の住居に取り入れられた <u>イ 寝殿造</u>の特色がみられる。また、3 代将軍<u>ウ 足利義満</u>が建てた <u>エ 金閣</u>と並んで有名な 建築物である。

(宮崎県)

[解答欄]

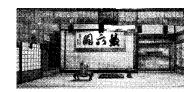
[解答]イ,書院造

[解説]

寝殿造は、平安時代の貴族の住宅に取り入れられた様式。書院造は、室町時代以降、武士の 住居に取り入れられた様式で、たたみを敷き、床の間を設けている。

右の写真は、金沢の兼六園にある成巽閣の内部である。

①このような建築様式を何というか。②また、そう判断した理由を写真から1つ見つけて書け。



(石川県)

[解答欄]

① ②

[解答]① 書院造 ② 畳を敷きつめているから。(明障子があるから。床の間があるから。)

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 右図の建物を何というか。
- (2) (1)が建てられたころの簡素で気品のある文化を何というか。

(群馬県改)

[解答欄]



[解答](1) 銀閣 (2) 東山文化



[問題]

右の資料は、東求堂同仁斎の写真である。15世紀後半には、東求堂同仁斎に見られるような、(X)が成長した。Xに当てはまる言葉として最も適当なものを、次のア~エから1つ選び、その記号を書け。

- ア 南蛮人がもたらした西洋文化
- イ 簡素で気品のある文化
- ウ 渡来人がもたらした大陸文化
- エ 豪華で壮大な文化

(愛媛県)

[解答欄]



[解答]イ



北山文化や東山文化について、適切でないものを次のア~エから1つ選び、記号を書け。

- ア 公家文化と禅宗の影響を受けた金閣がつくられた。
- イ 銀閣には書院造が取り入れられ、床の間が設けられた。
- ウ 龍安寺には、石をたくみに配置した石庭がつくられた。
- エ 東大寺南大門が再建され、金剛力士像が置かれた。

(富山県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

工は鎌倉時代の文化である。

[水墨画・お伽草子など]

[問題]

次の文中の①, ②に適語を入れよ。

将軍足利義政のころ, (①)は,墨一色で自然をえがく(②)画を 大成し,右図の名作を残した。

(秋田県改)

[解答欄]

1

2

[解答]① 雪舟 ② 水墨

[解説]

和紙に墨一色の濃淡でえがく絵画をx 水墨画という。禅僧のx が大成した。水墨画には、禅宗の影響がみられる。

※入試出題頻度:「水墨画○」「雪舟○」「禅宗の影響△」

[水墨画] 雪舟が大成

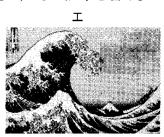
[問題]

雪舟えがいた水墨画を,ア~エから1つ選び,その記号を書け。









(高知県)



[解答欄]
[解答]ウ
ア・イ・エは江戸時代の浮世絵である。
[問題]
書院造の建築様式や墨一色で描く水墨画などには,幕府に保護されていた(X)宗の影響
がみられる。文中のXに適語を入れよ。
(高知県)
[解答欄]
[解答]禅
足利氏が将軍であった時代に、絵入りの物語がさかんに読まれた。この物語について述べ
た文として最も適当なものを、次のア〜エのうちから1つ選べ。
ア 「浦島太郎」や「一寸法師」など、庶民を主人公にした御伽草子である。
イ 義理と人情の板ばさみのなかで生きる人々の姿を描いた,人形浄瑠璃である。
ウ 武士や町人の生活を生き生きと描いた小説で,浮世草子である。
エ 日本の自然や人物を描いて日本画のもとになった、大和絵である。
(千葉県)
[解答欄]

[解答]ア

[解説]

室町時代,民衆が楽しむ文化が生まれた。「 $\frac{n-r+k}{-r+k}$ 」,「浦島太郎」,「ものぐさ太郎」などの<u>御伽草子</u>とよばれる絵本がつくられ,人々を楽しませた。また,和歌の上の句と下の句を,次々に別の人がよみあう<u>準歌</u>も流行した。

[民衆への文化の広がり] 御伽草子:「一寸法師」 連歌 「浦島太郎」

※入試出題頻度:「御伽草子○」「連歌△」

室町時代の民衆の文化で、次の①、②にあてはまるものを下の[]から選べ。

- ① 「一寸法師」や「浦島太郎」など、絵入りの物語が喜ばれた。
- ② 和歌の上の句と下の句を,次々に別の人がよみあう。

[狂言 御伽草子 猿楽 田楽 連歌]

(補充問題)

[解答欄]

1	2

[解答]① 御伽草子 ② 連歌

[問題]

室町時代の文化に関する説明として誤っているものを、次のア〜エから1つ選べ。

- ア 御伽草子とよばれる絵入り物語が庶民の間に広がった。
- イ 世阿弥が能を大成させ、能の合間には狂言も演じられた。
- ウ 茶の湯が流行し、絵画では水墨画が広まった。
- エ わが国の古典を研究する国学が発展した。

(熊本県)

[解答欄]		

[解答]エ

[解説]

エの国学は江戸時代である。

【FdData 入試版のご案内】

詳細は,[<u>FdData 入試ホームページ</u>]に掲載([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

姉妹品: [FdData 中間期末ホームページ] ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは、FdData 入試を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 入試は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 入試の特徴

FdData 入試は、公立高校入試問題の全傾向を網羅することを基本方針に編集したワープロデータ(Word 文書)です。 入試理科・入試社会ともに、過去に出題された公立高校入試の問題をいったんばらばらに分解して、細かい単元ごとに再編集して作成しております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の Word 文書を PDF ファイルに変換したもので印刷や編集はできませんが、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。

しかし、FdData 入試がその本来の力を発揮するのは印刷や編集ができる製品版においてです。また、製品版は、すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」の 3 形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

※FdData 入試の特徴(QandA 方式) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 入試製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

 ※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます 社会地理、社会歴史、社会公民:各6,800円(統合版は16,200円)([Shift]+左クリック)
 理科1年、理科2年、理科3年:各6,800円(統合版は16,200円)([Shift]+左クリック)
 ※Windowsパソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。(Macの場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は、メール(info2@fdtext.com), または電話(092-811-0960)で承っております。
※<u>注文→インストール→編集・印刷の流れ</u> ([Shift]+左クリック)

※注文メール記入例 ([Shift]+左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail: info2@fdtext.com Tel: 092-811-0960